


事務事業名		岩手県都市農業委員会会長会等活動事業			<input type="checkbox"/> 実施計画記載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画記載事業															
政策体系	政策名	05: 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間																
	施策名	20: 産地化をめざした農林業の振興																			
	基本事業名	01: 農業経営の安定化			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度  全体計画欄の総投入量を記入																
根拠法令		<table border="1"> <tr> <th colspan="5">予算科目</th> </tr> <tr> <th>会計</th> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業</th> </tr> <tr> <td>01</td> <td>06</td> <td>01</td> <td>01</td> <td>05</td> </tr> </table>					予算科目					会計	款	項	目	事業	01	06	01	01	05
予算科目																					
会計	款	項	目	事業																	
01	06	01	01	05																	
所属	部課名	農業委員会事務局			全体計画 (期間限定複数年度のみ) 総投入量 (千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) 0 トータルコスト(A) + (B) 0																
	係名	農地係	電話	27-3111																	
			内線	356																	
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 岩手県都市農業委員会会長会・岩手県農業会議・全国農業会議所・岩手県など、農業関係機関が主催する各種事業への参画事業。 ・主な業務内容は 要請活動への出席 会議・研究会への出席 研修会への参加 ・主な事業費 出席旅費 会議出席負担金																					

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)									
手段 (主な活動) 前年度実績 (前年度に行った主な活動) 国会議員への要請活動、全国農業委員会会長会・東北北海道フォーラム・都市農業委員会会長会への出席、農業委員大会・ブロック別研修会の参加 今年度計画 (今年度に計画している主な活動) 燃料費・飼料代の高騰の影響による要請活動の追加。(県段階)		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 会議・研修会等への出席対象者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>		名称	単位	ア 会議・研修会等への出席対象者数	人	イ		ウ	
名称	単位										
ア 会議・研修会等への出席対象者数	人										
イ											
ウ											
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 大船渡市農業委員 農業者		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>カ 大船渡市農業委員数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>キ 農業者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </table>		名称	単位	カ 大船渡市農業委員数	人	キ 農業者数	人	ク	
名称	単位										
カ 大船渡市農業委員数	人										
キ 農業者数	人										
ク											
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) 全国・県内における農業の実情について要請活動や研究を行い、大船渡市での農政活動に反映させる。		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>サ 研修会への参加者数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>シ 農業者への指導件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </table>		名称	単位	サ 研修会への参加者数	件	シ 農業者への指導件数	件	ス	
名称	単位										
サ 研修会への参加者数	件										
シ 農業者への指導件数	件										
ス											
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか) 農産物が高く売れる											

(2) 総事業費・指標等の推移										
		年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (目標)	22年度 (目標)		
投入量	事業費	単位								
		千円								
		千円								
		千円								
		千円								
	人件費	千円	68	170	150	263	150	150		
		千円	68	170	150	263	150	150		
		人	2	2	2	2	2	2		
		時間	50	60	50	50	50	50		
		千円	200	240	200	200	200	200	200	
トータルコスト(A) + (B)		千円	268	410	350	463	350	350		
活動指標		ア	人	95	95	95	95	118	2	
		イ								
		ウ								
対象指標		カ	人	21	21	20	21	21	21	
		キ	人	1353	1353	1353	1353	1353	1200	
		ク								
成果指標		サ	件	55	57	72	84	95	88	
		シ	件	28	74	130	132	150	160	
		ス								

事務事業ID	0745	事務事業名	岩手県都市農業委員会会長会等活動事業
--------	------	-------	--------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 昭和26年「農業委員会に関する法律」の制定に伴い、各市町村において農業委員会が設置され、その後、県内各市町村農業委員会の情報交換の場が設けられた。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 市町村合併を経て、農業委員会数が減少する(削減される)一方、農業者も高齢化が進み、後継者不足が問題となっている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] → 国の農業政策も転換期を迎え、農業者に対する支援が厳しい状況にあるなかで、農業者の声を政策に反映させるとともに、遊休農地の拡大を防ぐための方策が求められている。
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] → 地域農業の振興のため、県内外の農業に関する情報交換の機会が必要である。
	対象・意図の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 適切である [理由] → 当市に限ったことではないが、県内外の出張研修は縮小傾向にあることから、参加機会を厳選する必要がある。
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] → 岩手県は面積も広く、地域によって農業環境が異なることから、近隣地域ごとの研修や情報交換が有効ではないか。
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] → 県内外の農業に関する「生」の声に触れる機会が減少する。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] → 開催レベルが「沿岸」「全県」「東北・北海道」と異なるが、規模(範囲)が大きくなるほど直接参考にはならない場合もある。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] →
効率性 評価	事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 県内会長を対象とする先進地視察(1泊2日=東北管内)は、経費負担が多く、見直しはどうか。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 委員参加の研修会等には、事前手配や随行が必要であり、現状で必要最小限である。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] → 基本的に「委員全員参加」としているが、定員等の制約がある場合は、適宜対応している。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 管外研修への全農業委員の参加は、旅費等の負担が高むが、機会を厳選し、必要なものにはできるだけ対応したい。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 遠方での研修等については、参加の有無、参加者数などを検討する。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 できるだけ、県内開催のものに限って参加する。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農業委員会事務局長	
-------	-----------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 必要以上の遠隔地への出張等を廃止する。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 遠方での研修等については、内容を精査し、参加者数などを検討する。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
